

肝疾患診療連携拠点病院の現状調査

- 平成26年度分につき、平成27年9月に調査し全70病院から回答を得た(一部未確定内容を含む)。
- 過去5回分の調査結果との比較も行った。

平成21年度(平成22年 5月に調査) : 55病院から回答

平成22年度(平成23年 7月に調査) : 66病院から回答

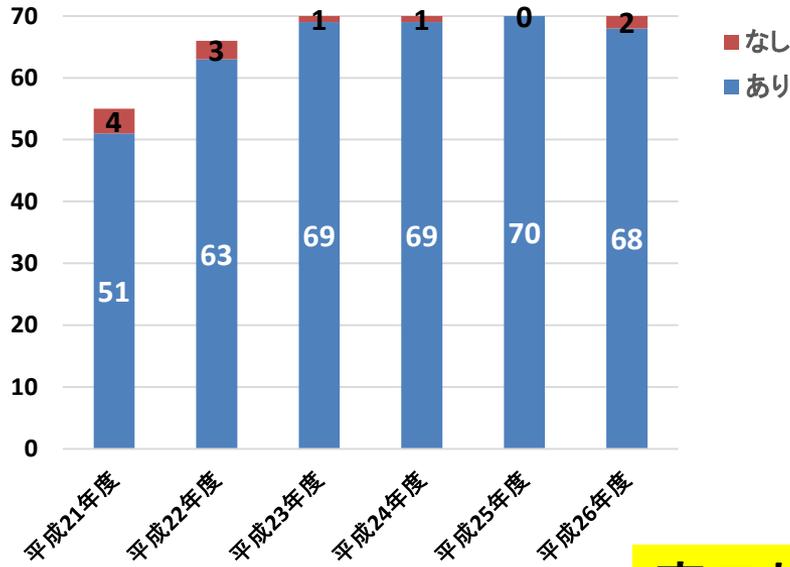
平成23年度(平成24年12月に調査) : 70病院から回答

平成24年度(平成25年12月に調査) : 70病院から回答

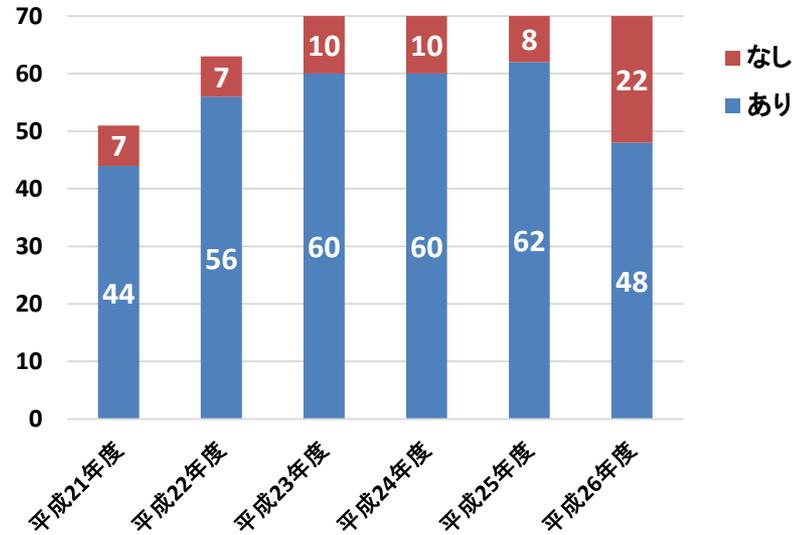
平成25年度(平成26年10月に調査) : 70病院から回答

1) 肝疾患相談センターに関して

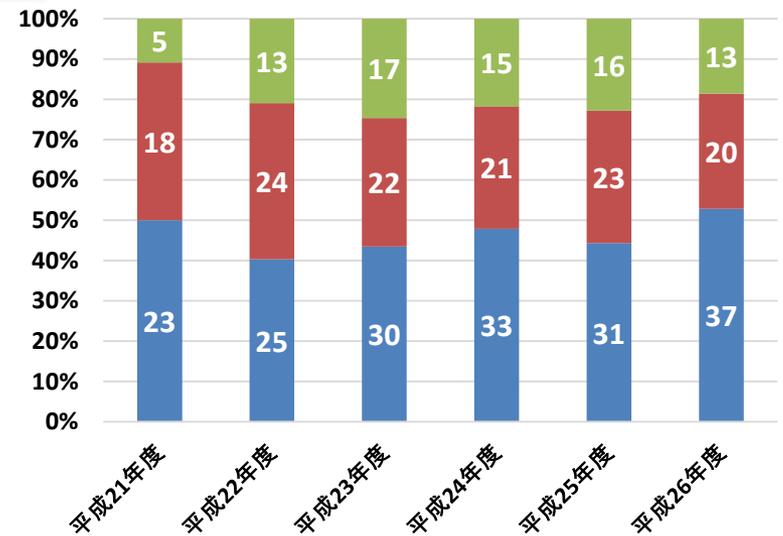
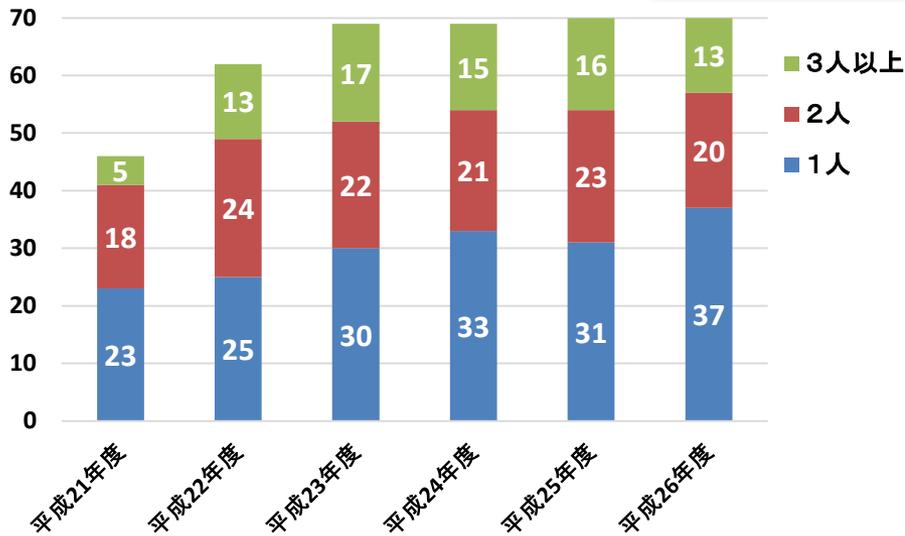
相談センターの設置



専任相談員の配置

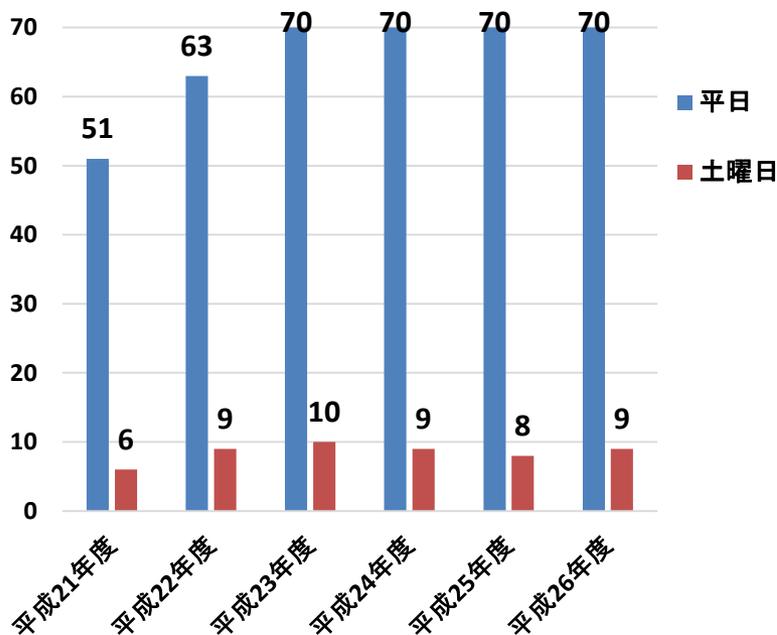


窓口対応者数

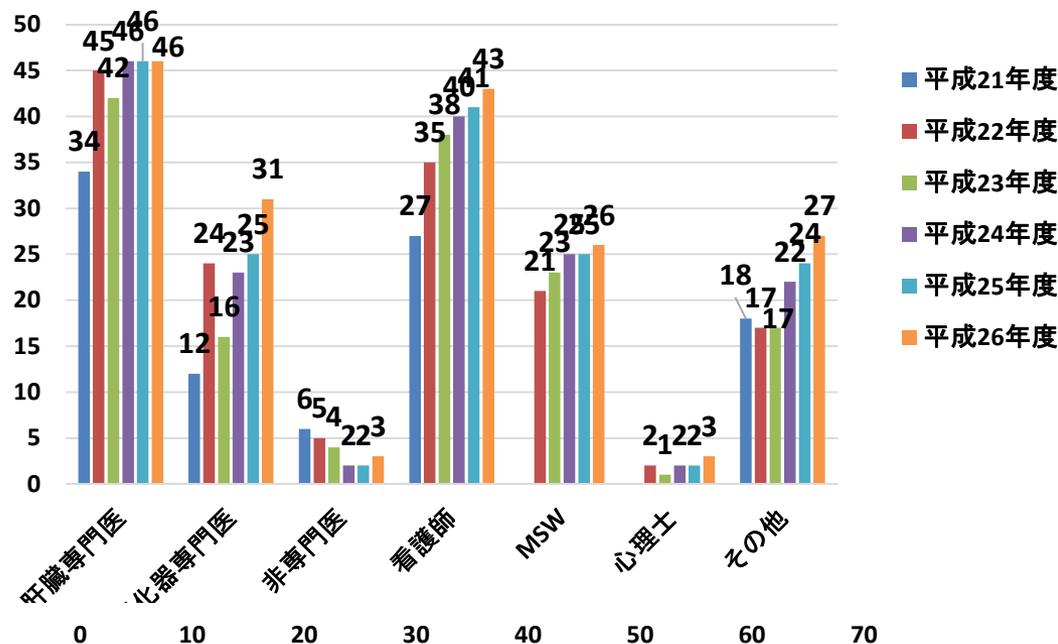


1) 肝疾患相談センターに関して

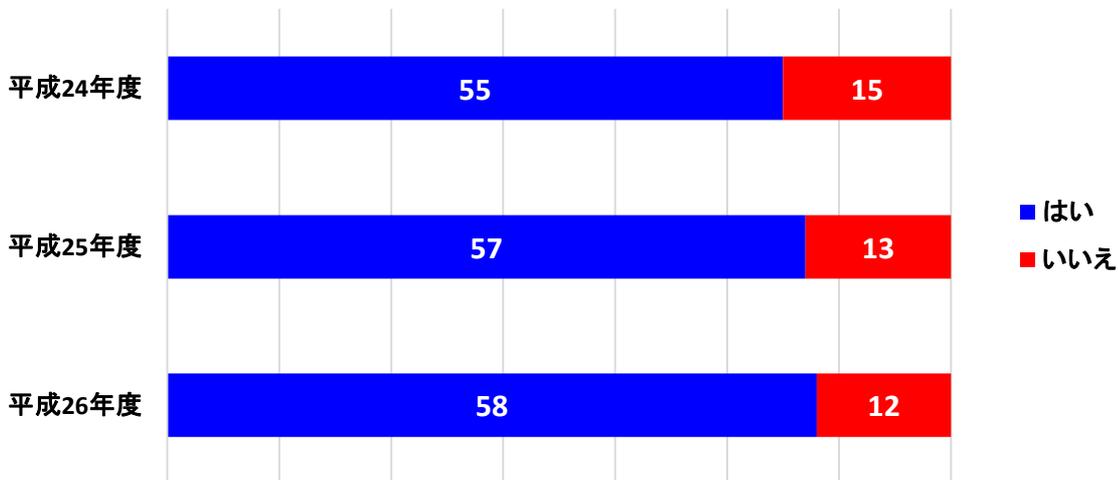
相談体制



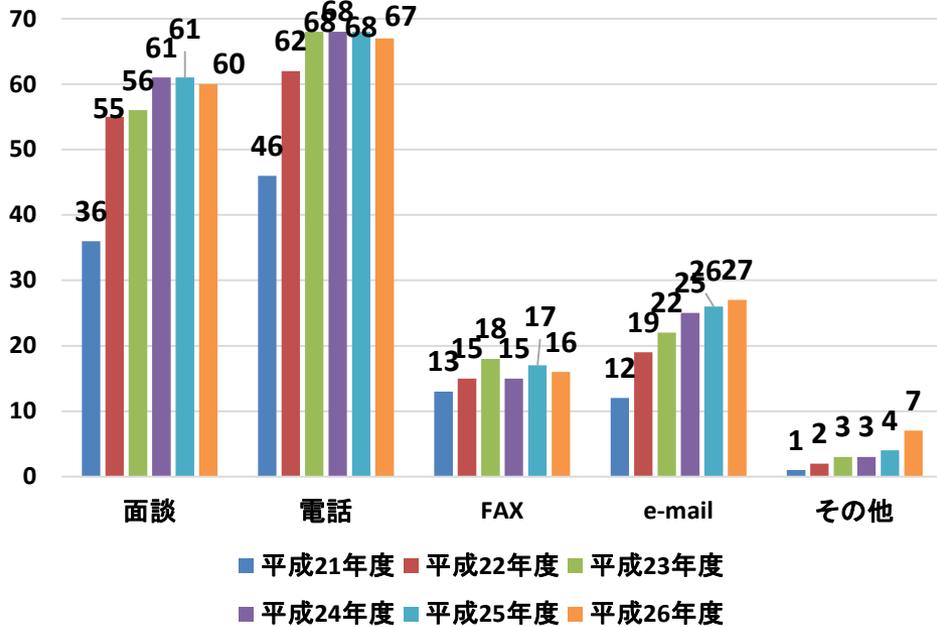
主に相談を受ける人



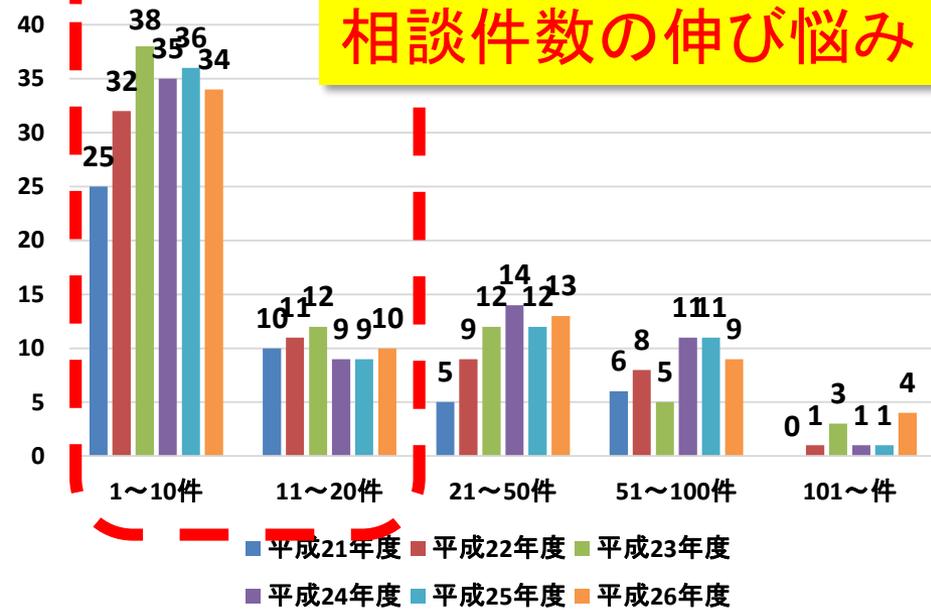
がん相談窓口との独立



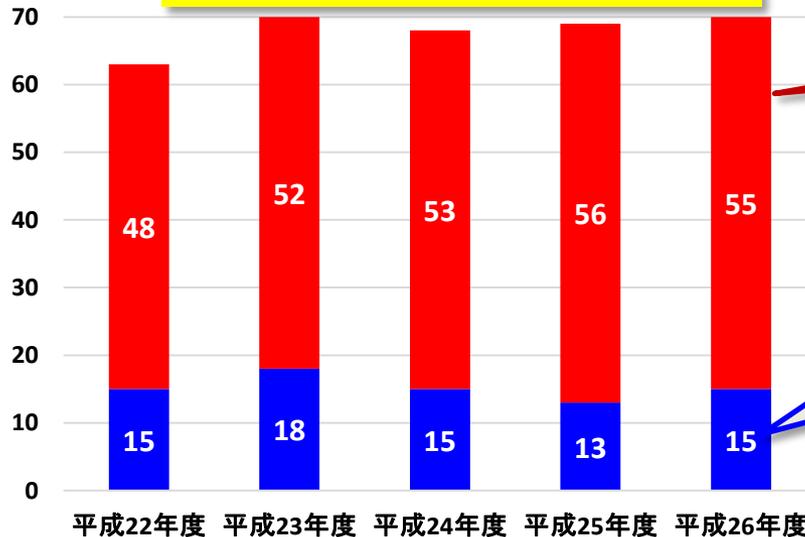
相談方式



相談件数(件/月平均)



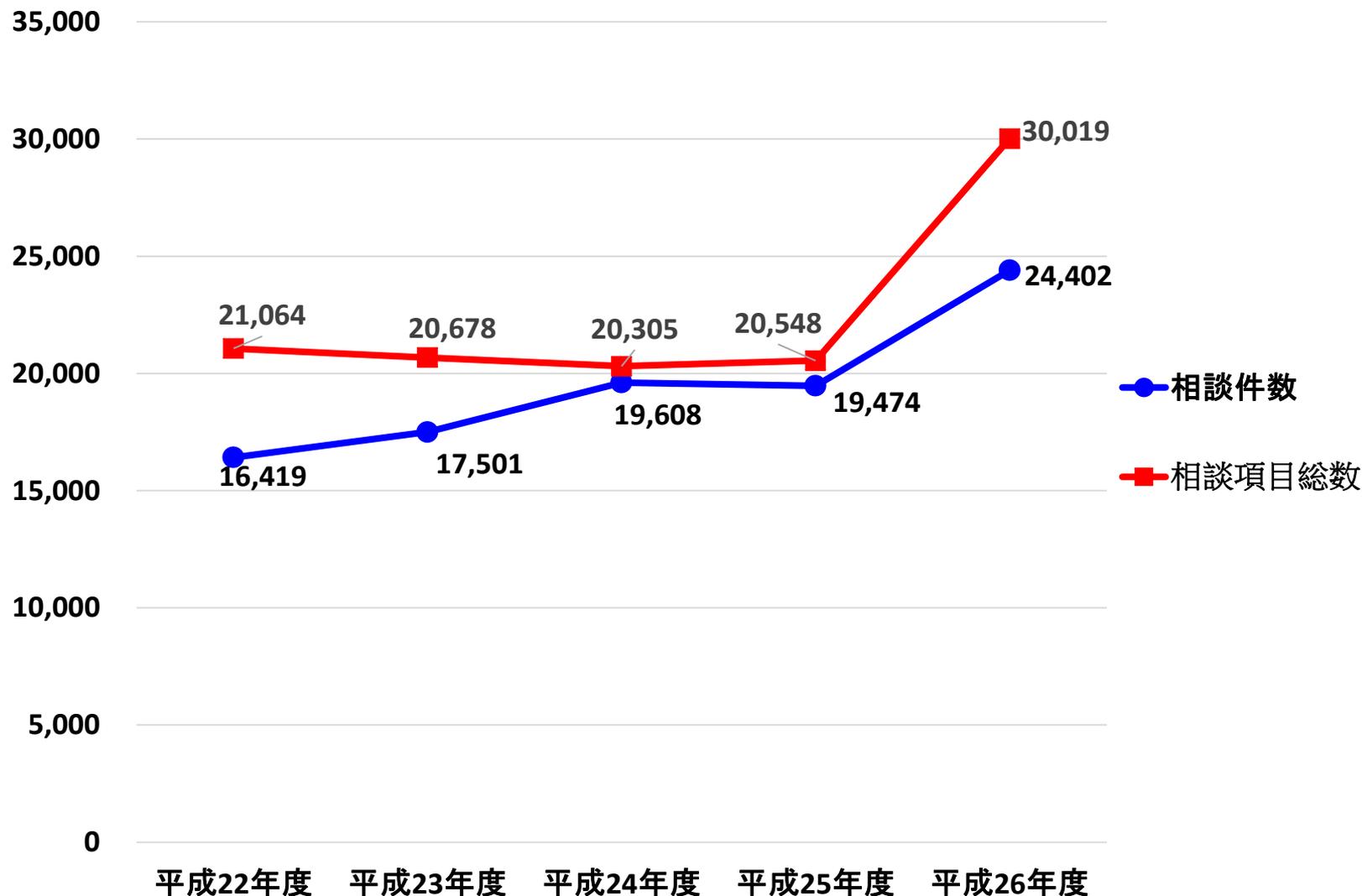
相談員用のQ&Aの作成



作成中 3
作成予定あり 12

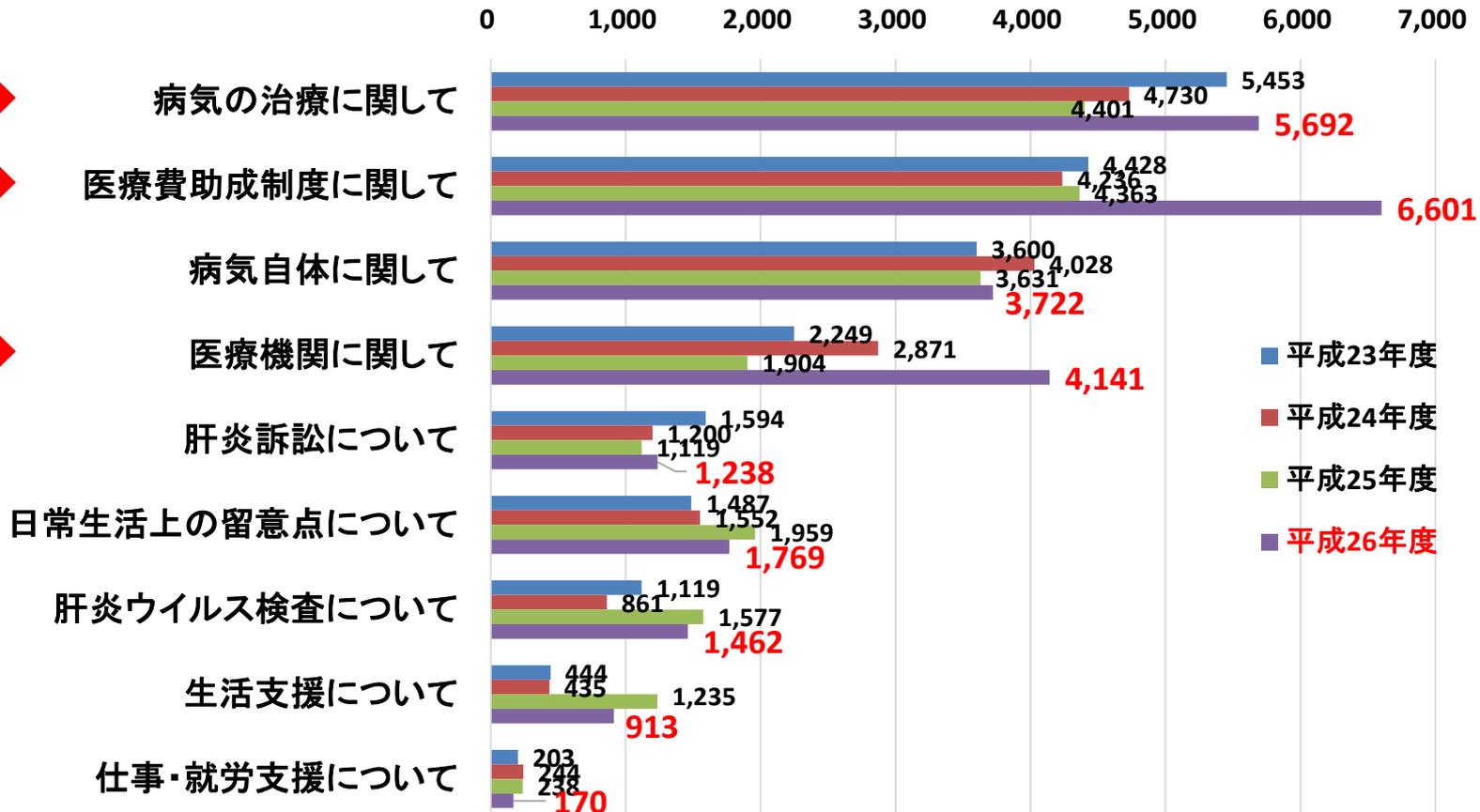
北海道大、山形大、日立総合H、
群馬大、新潟大、金沢大、名古屋市大、三重大、大阪医科大、福山市民H、山口大、香川県立中央H、
愛媛大、佐賀大、鹿児島大

拠点病院肝疾患相談センターへの相談件数の推移 (平成22～26年度)



拠点病院肝疾患相談センターへの相談件数の推移 (平成23～26年度)

平成26年度：合計24,402件；相談項目総数30,019件



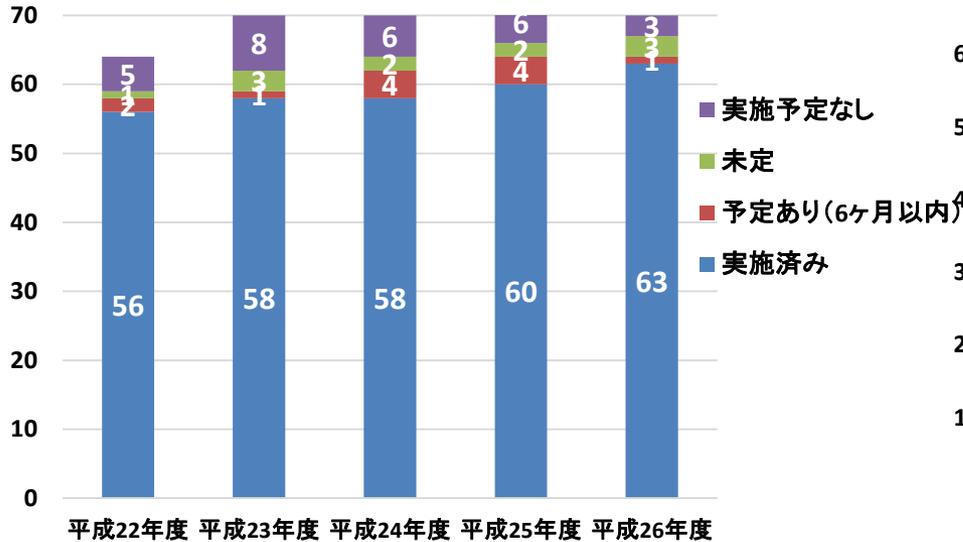
病気の偏見

**平成26年度は件数が急増：
経口剤治療に関する各種相談の増加を反映**

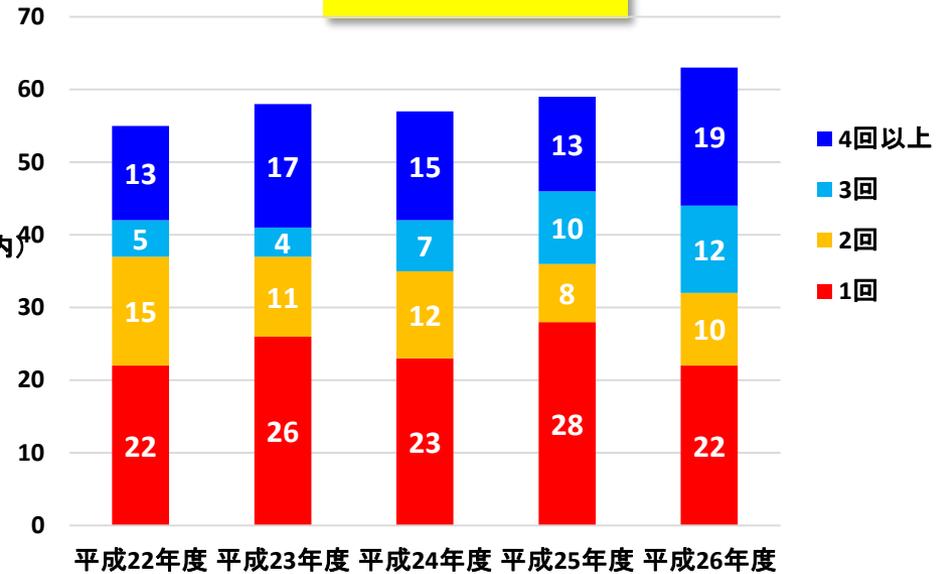
(相談項目が複数にわたる場合がある)

2) 研修に関して(平成22~26年度分)

医療者向け研修会

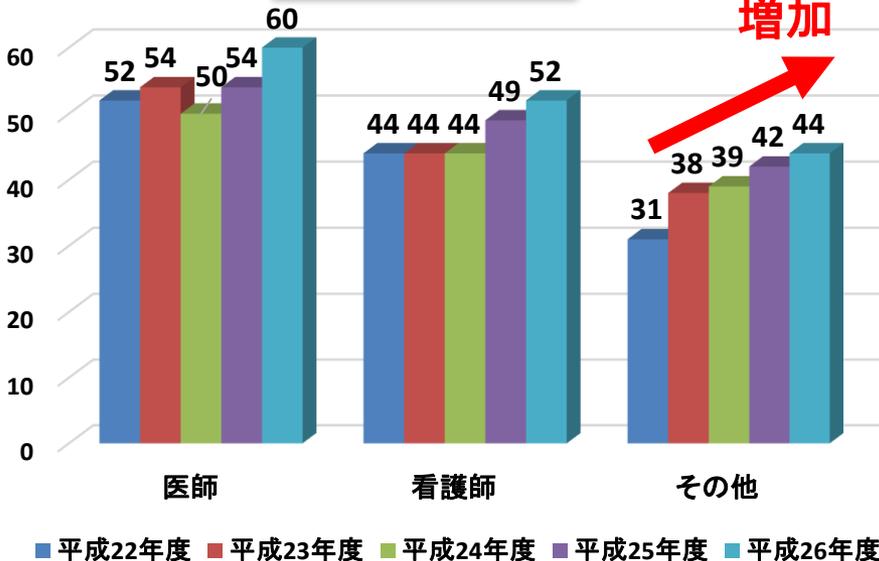


実施回数

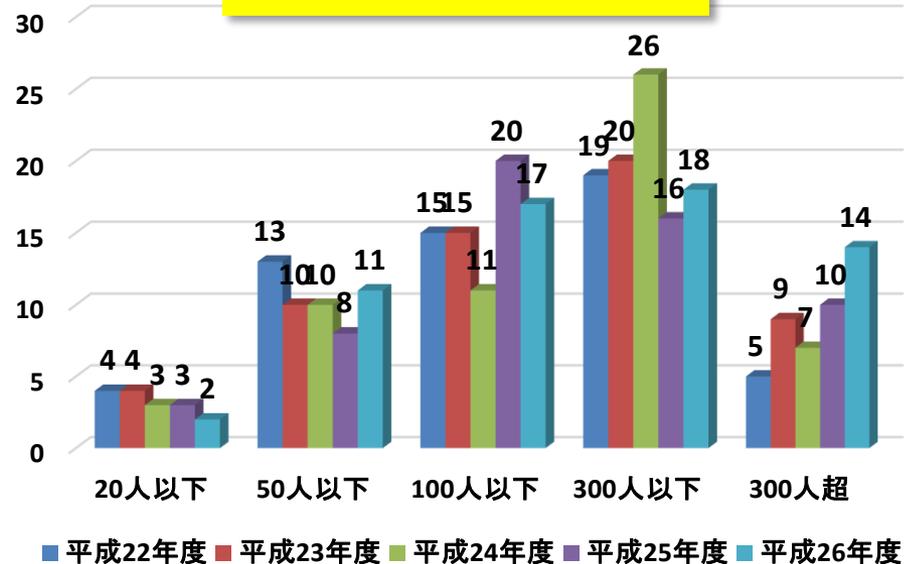


実施対象

コメディカル対象が増加

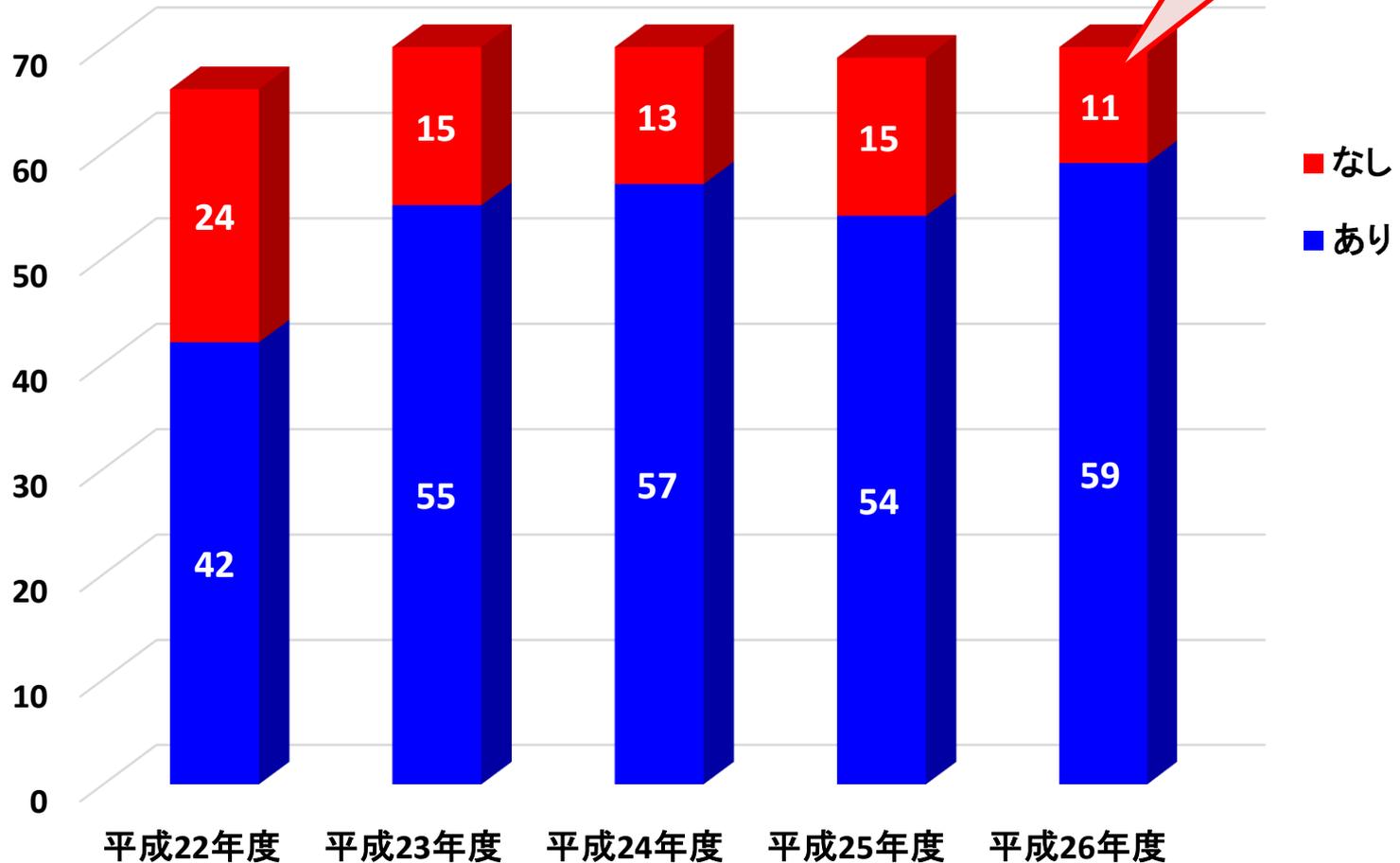


総数(のべ参加人数)



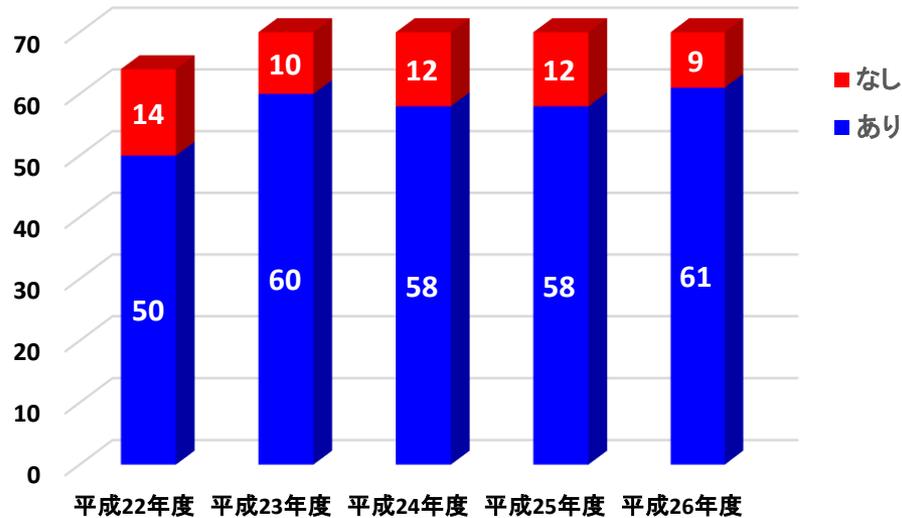
3) 情報提供等に関して

独自の肝疾患情報提供ページの有無

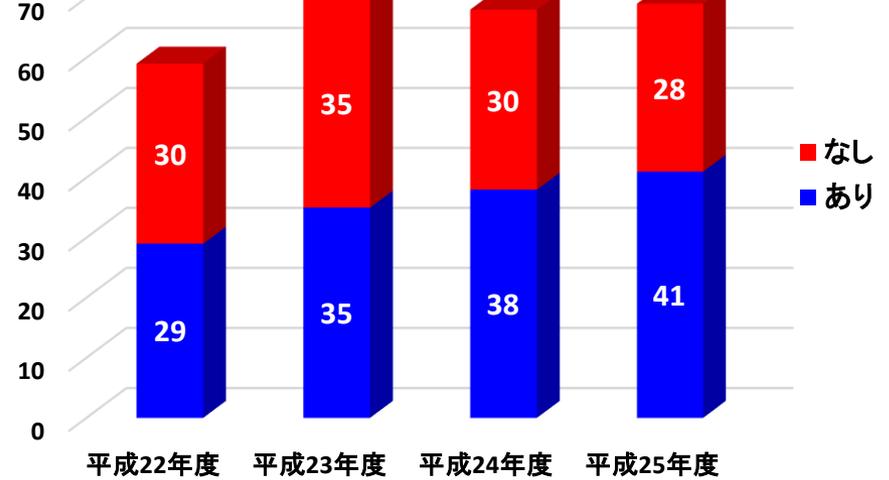


3) 情報提供等に関して

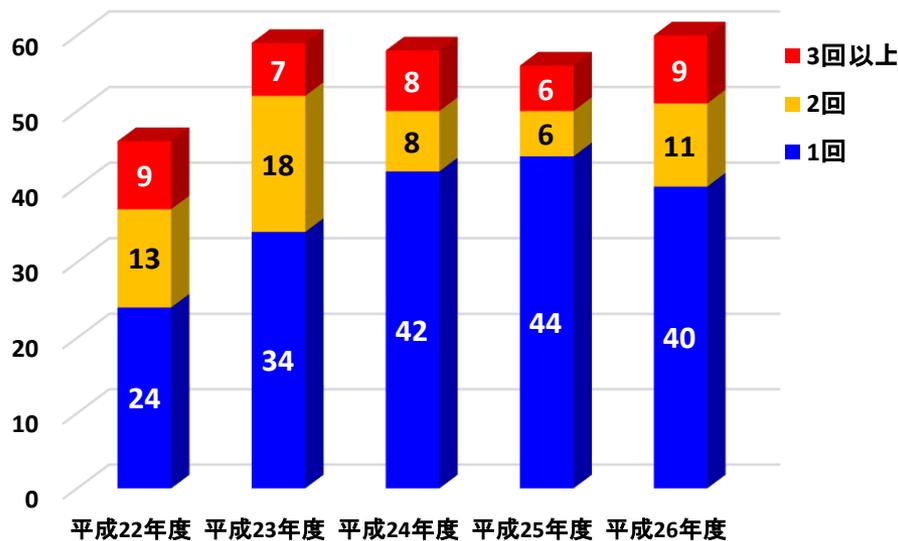
市民公開講座の実施



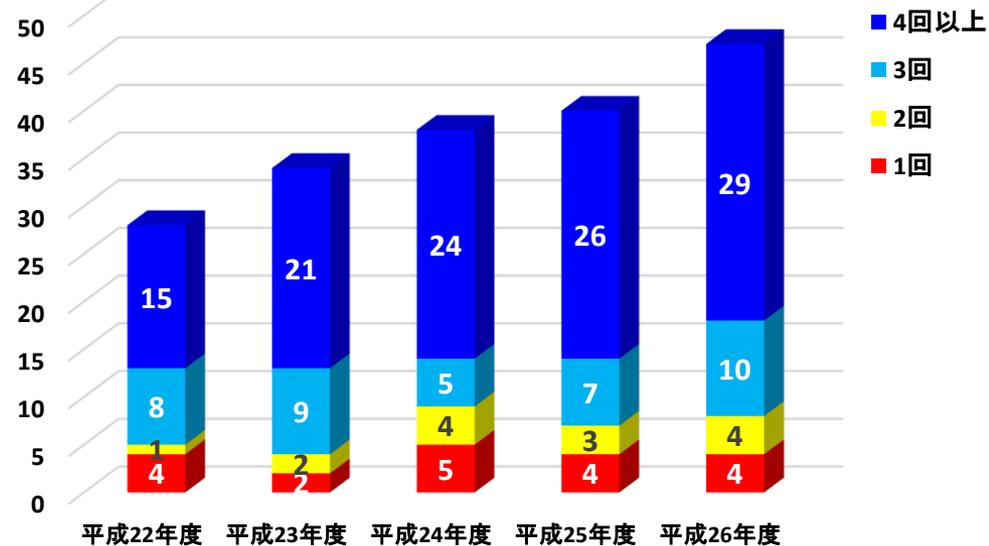
肝臓病教室の実施



市民公開講座の開催回数

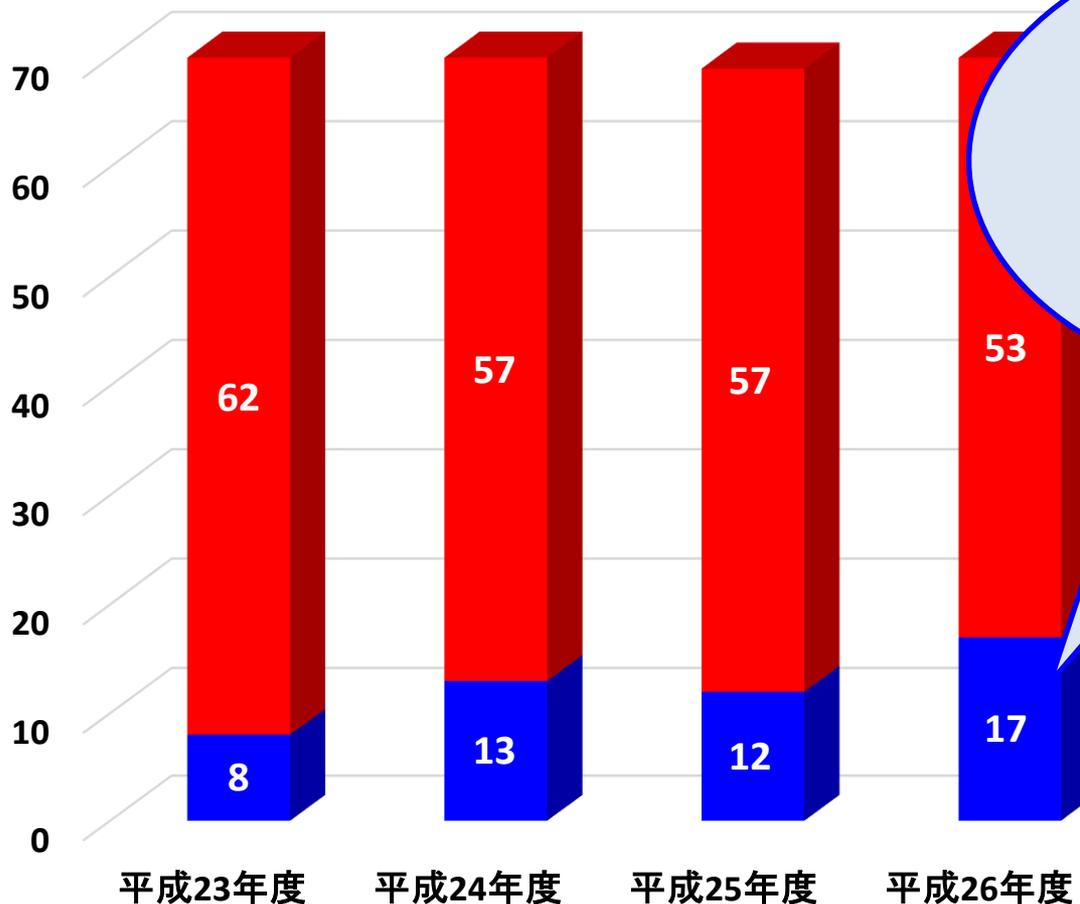


肝臓病教室の開催回数



3) 情報提供等に関して(平成23～26年度)

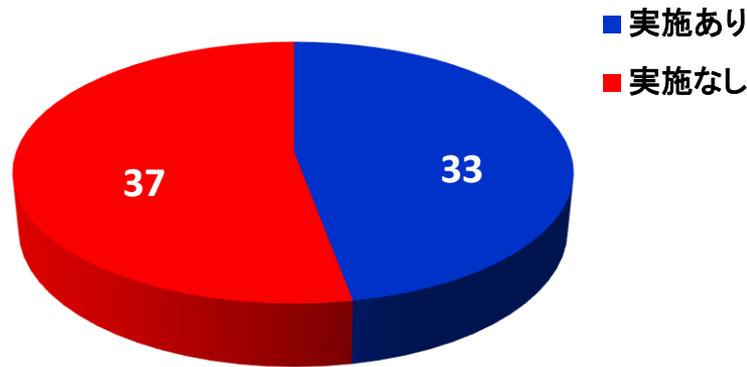
患者サロンの設置



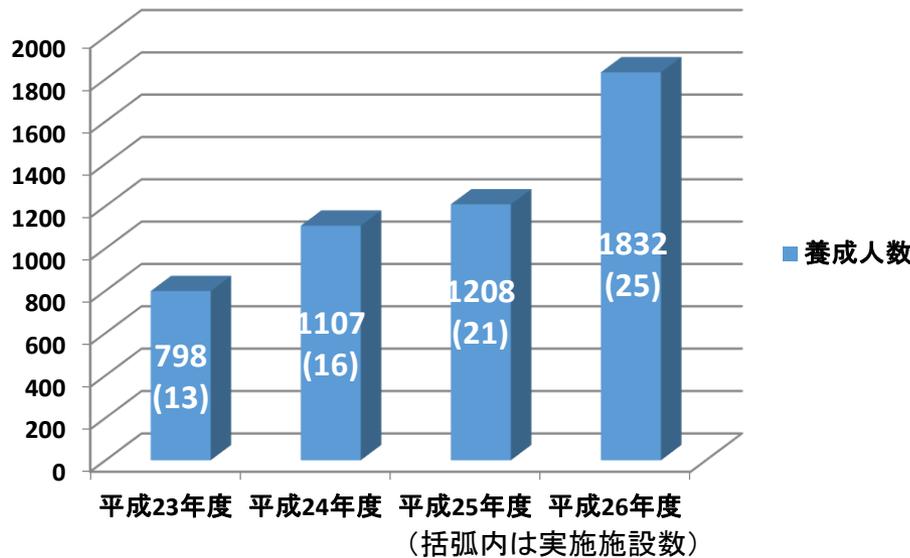
北海道大、札幌医科大、
日立総合H、群馬大、虎の門H、
武蔵野赤十字H、東海大、
福井県済生会H、浜松医大、
愛知医大、藤田保健衛生大、
京都大、京都府立医大、愛媛
大、佐賀大、熊本大、大分大

漸増傾向あり

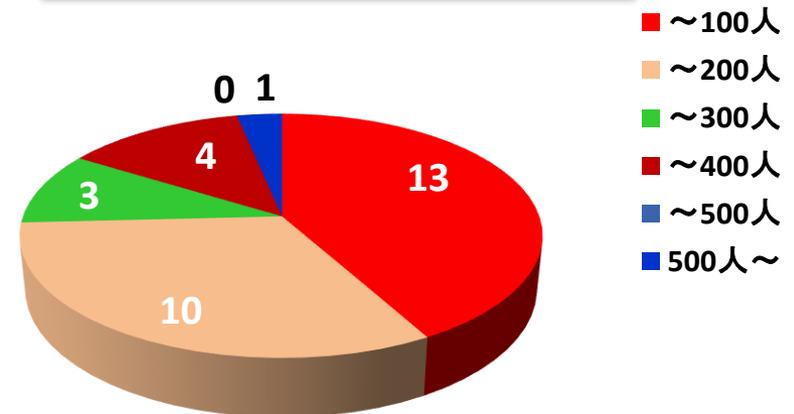
肝疾患コーディネーター養成事業の実施状況



養成人数の増加



1施設当たりの総養成人数
(H23～26年度)



H23～26年の4年間継続して養成している拠点病院が11カ所あり：
岩手医大、群馬大、新潟大、山梨大、兵庫医大、鳥取大、香川県立中央、高知大、久留米大、佐賀大、大分大